八　コンテナ船	
Dwが二十万トン以上	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$87.11Dw^{-0.201}$以下であること。
Dwが十二万トン以上二十万トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$95.821Dw^{-0.201}$以下であること。
Dwが八万トン以上十二万トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$113.243Dw^{-0.201}$以下であること。
Dwが四万トン以上八万トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$121.954Dw^{-0.201}$以下であること。
Dwが一万五千トン以上四万トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$139.376Dw^{-0.201}$以下であること。
Dwが一万トン以上一万五千トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$174.22Dw^{-0.201}\left(1-0.2\frac{Dw-10000}{5000}\right)$以下であること。
Dwが一万トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値は、限定しない。
九　冷凍運搬船	
Dwが五千トン以上	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$192.9585Dw^{-0.241}$以下であること。
Dwが三千トン以上五千トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$227.01Dw^{-0.244}\left(1-0.15\frac{Dw-3000}{2000}\right)$以下であること。
Dwが三千トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値は、限定しない。
十　ロールオン・ロールオフ貨物船（自動車運搬船に該当するものを除く。）	
Dwが一万七千トン以上	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$1601.8615\times(17000)^{-0.498}$以下であること。
Dwが二千トン以上一万七千トン未満	航行時二酸化炭素放出抑制指標の値が$1601.8615Dw^{-0.498}$以下であること。